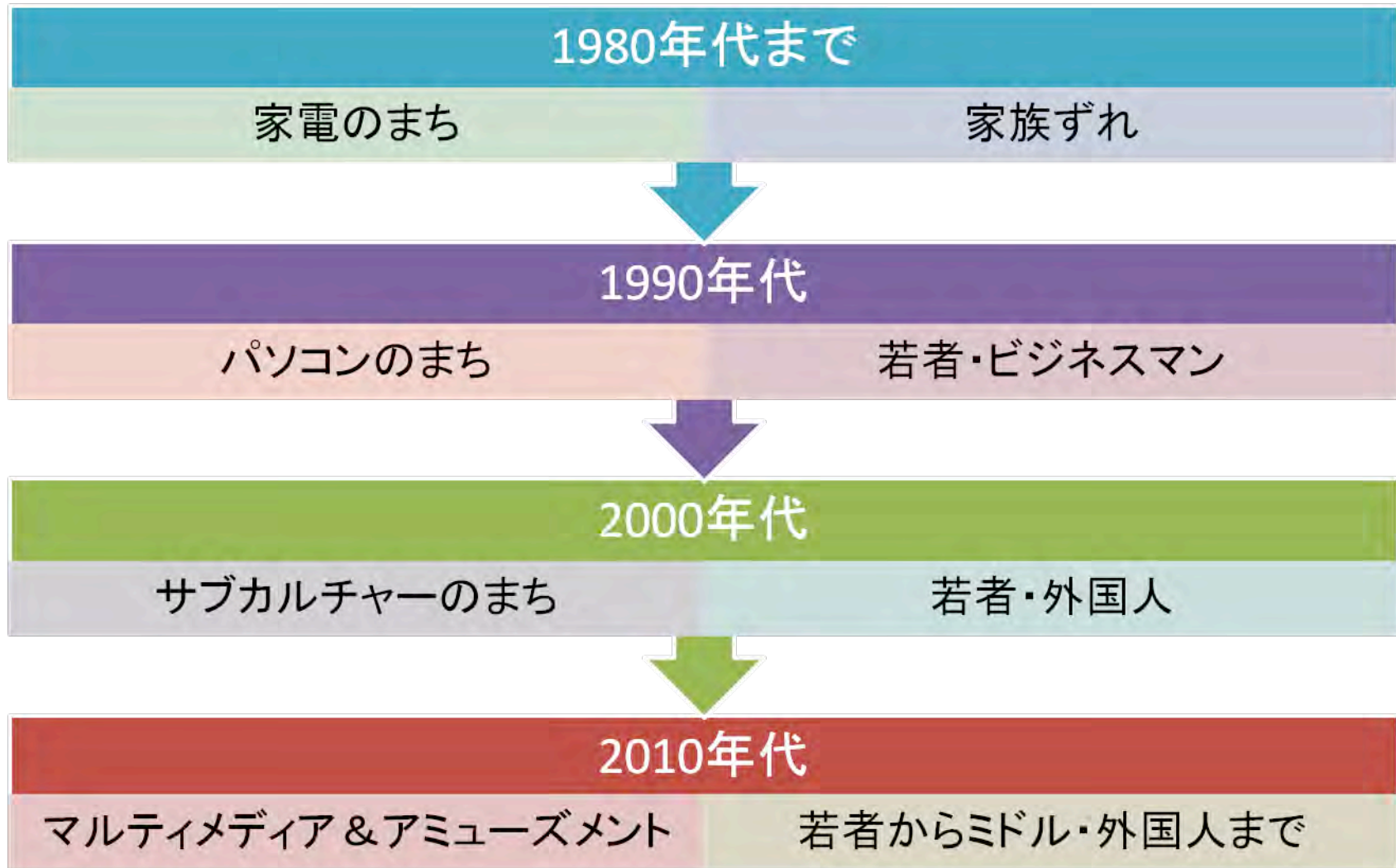


学びを通して  
若者が住みたくなる街  
住み続けたくなる街

平成23年11月18日

岡山大学地域総合研究センター

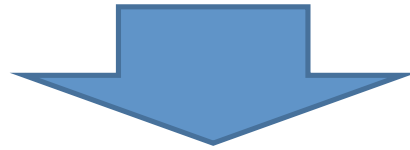
# 若者の街 アキバ(秋葉原)の変遷



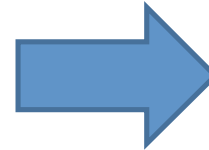
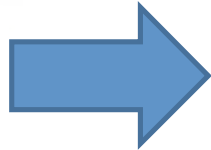
ハイカルチャー: 絵画・彫刻・工芸などの伝統的な芸術、クラシック音楽、純文学、古典、演劇  
サブカルチャー: 新興ジャンルの文化全般⇒ マンガ、アニメ、ゲーム、テレビ、お笑い、ネット、ガレッジキット

## 若者の意識の変化

ハイカルチャー：絵画・彫刻・工芸などの伝統的な芸術、  
クラシック音楽、純文学、古典、演劇



サブカルチャー：  
新興ジャンルの文化全般  
⇒ マンガ、アニメ、ゲーム、テレビ、お笑  
い、  
ネット、ガレッジキット



# 若者の休日の過ごし方(男性)

日本の青少年の生活と意識(第2回調査)  
青少年の生活と意識に関する基本調査報告書  
平成13年11月:内閣府

## 18~21歳 332

1. テレビを見る
2. 音楽をきく
3. 友だちとおしゃべりをする
4. テレビゲーム, カードゲーム
5. 買い物をする
6. 何もしないでのんびりする
7. マンガを読む
8. ドライブ, 旅行などに出かける
9. 近所で友だちと遊ぶ
10. ゲームセンター, ディスコ, カラオケ
11. スポーツや運動をする
12. アルバイトをする
13. 本を読む
14. 映画, スポーツなどを見に行く
15. 勉強をする
16. 家族とおしゃべりをする
17. 楽器の演奏, 工作などをする
18. 電子メール(Eメール)でやりとりをする
19. インターネットをする
20. 家事や家の仕事の手伝いをする
21. ボランティア活動をする

## 22~24歳 212

1. テレビを見る
2. 買い物をする
3. ドライブ, 旅行などに出かける
4. 友だちとおしゃべりをする
5. 音楽をきく
6. スポーツや運動をする
7. テレビゲーム, カードゲーム
8. 何もしないでのんびりする
9. 本を読む
10. 映画, スポーツなどを見に行く
11. ゲームセンター, ディスコ, カラオケ
12. 近所で友だちと遊ぶ
13. インターネットをする
14. 家族とおしゃべりをする
15. アルバイトをする
16. 楽器の演奏, 工作などをする
17. 勉強をする
18. ボランティア活動をする
19. マンガを読む
20. 家事や家の仕事の手伝いをする
21. 電子メール(Eメール)でやりとりをする

# 若者の休日の過ごし方(女性)

日本の青少年の生活と意識(第2回調査)  
青少年の生活と意識に関する基本調査報告書  
平成13年11月:内閣府

## 18～21歳 349

1. 買い物をする
2. 友だちとおしゃべりをする
3. テレビを見る
4. 音楽をきく
5. 何もしないでのんびりする
6. ドライブ, 旅行などに出かける
7. 家族とおしゃべりをする
8. アルバイトをする
9. 本を読む
10. ゲームセンター, ディスコ, カラオケ
11. 家事や家の仕事の手伝いをする
12. 映画, スポーツなどを見に行く
13. マンガを読む
14. 電子メール(Eメール)でやりとりをする
15. スポーツや運動をする
16. テレビゲーム, カードゲーム
17. インターネットをする
18. 勉強をする
19. 楽器の演奏, 工作などをする
20. ボランティア活動をする
21. 近所で友だちと遊ぶ

## 22～24歳 225

1. 買い物をする
2. テレビを見る
3. 友だちとおしゃべりをする
4. ドライブ, 旅行などに出かける
5. 何もしないでのんびりする
6. 音楽をきく
7. 家族とおしゃべりをする
8. 家事や家の仕事の手伝いをする
9. 本を読む
10. ゲームセンター, ディスコ, カラオケ
11. 電子メール(Eメール)でやりとりをする
12. 近所で友だちと遊ぶ
13. スポーツや運動をする
14. マンガを読む
15. インターネットをする
16. 勉強をする
17. テレビゲーム, カードゲームゲーム
18. アルバイトをする
19. 楽器の演奏, 工作などをする
20. ボランティア活動をする
21. 映画, スポーツなどを見に行く

## 【大学における地域貢献】

経済産業省 商務流通グループ 中心市街地活性化室  
『まちづくりのための若者連携ヒント集』より平成21年12月

### 「教育」「研究」とあわせて「地域貢献」が求められる時代

商店街、中心市街地をはじめ、地域の活性化にあっては、「地域の担い手づくり」が重要であり、地域の知識・人材が集積する大学等は、その担い手として期待されています。

しかし、担い手として連携したくても、**これまでの大学の使命は「教育」と「研究」が中心**であり、商店街にとって「大学は相談しようにも敷居が高い存在」という声を良く聴いたものです。

しかし、少子化や大学全入時代の到来から、大学は、地域貢献・地域連携により、今まで以上に存在意義を明確にし、内外にアピールしていくことも求められるようになってきています。また、大学との連携というと、技術移転や技術共同開発といった理工系の分野での取組がこれまでは多く見られましたが、近年、経済などの文科系やデザイン系といった学部でも**地域貢献としてまちづくりにかかわる**事例が増えつつあります。

その他、福祉や医療系を含め、**実践教育の場、社会教育の場として、とりわけ商店街での実践を望む声**が増えています。



# 魅力あるまちへ若者ら討論 岡山市がわいわいミーティング

山陽新聞(2011/5/29 9:38)



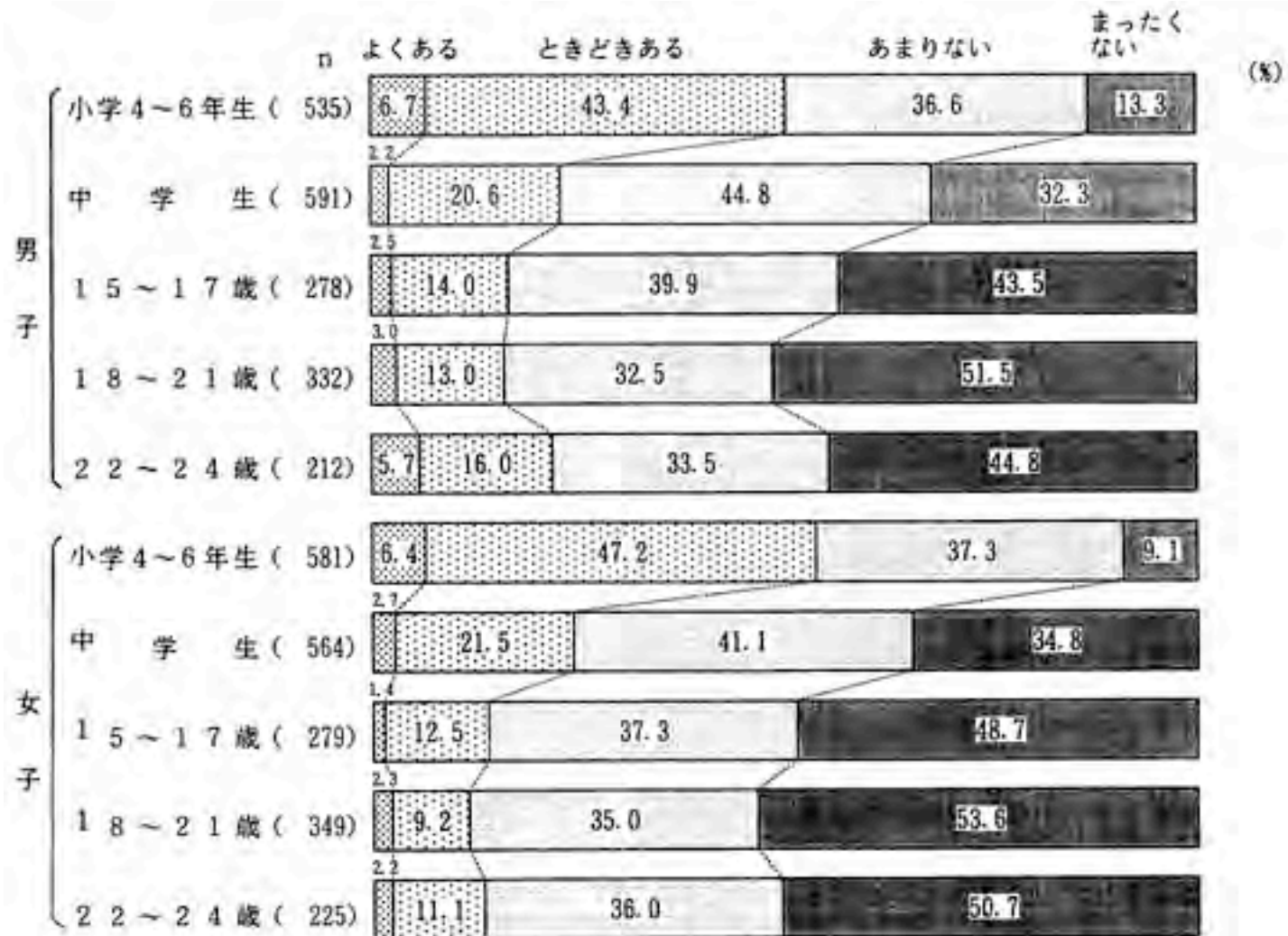
大学生や若手経営者らが岡山市のまちづくりについて語り合う「若者わいわいミーティング」(市主催)の第1回会合が27日夜、市役所で開かれた。「若い世代に魅力のあるまちづくり」がテーマで、岡山には医療環境や交通網の充実など、多くの魅力があるにもかかわらず、市外などへのPRが不足しているとの意見が相次いだ。

若者の視点や感性をまちづくりに生かそうと初めて企画。メンバーは20～40歳で、社会人が石川康晴クロスカンパニー社長、野田令デンシヨク常務ら7人、学生が岡山大、岡山理科大、就実大の5人、市職員が8人。

この日は石川社長らを除く約20人が出席し、社会人、学生、市職員が混成の3班に分かれて議論。各班の発表会では「医療機関の集積など、誇れるものがあるのに県外に知られていない」「岡山市民が地元の良さを知り、もっと市外にPRすれば人を呼び込めるはず」などと指摘した。

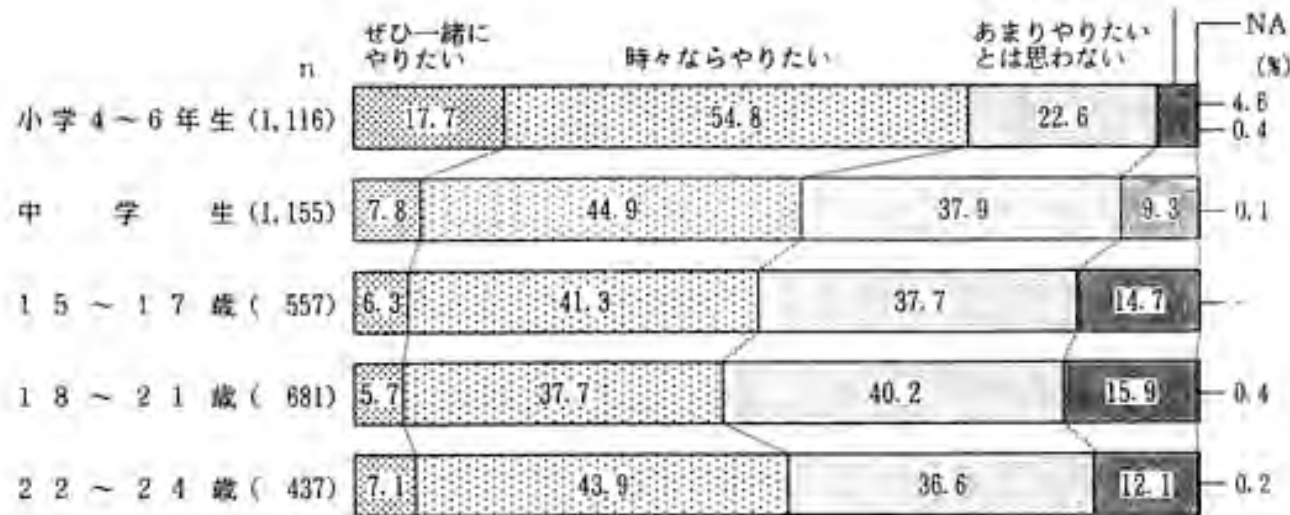
高谷茂男市長も途中、各班の議論に加わり、「20年、30年先を見据えたまちづくりには若者の意見が欠かせない。皆さんの考えを政策に生かし、住みたいと思える街をつくりたい」などと話した。

住んでいる地域の大人たちとの共同行動(男女別)

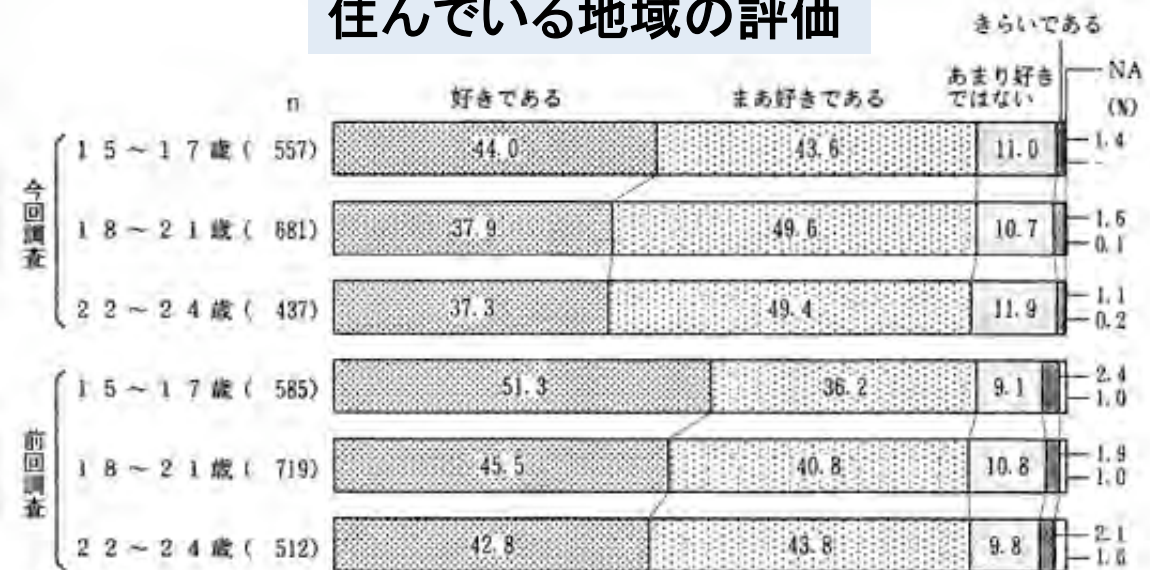




## 大人たちとの共同行動の希望の有無



## 住んでいる地域の評価



# ウランバートル(モンゴル)





# オックスフォード(英)





# オックスフォード(英)





# オックスフォード(英)





# オックスフォード(英)





# ナント(仏)



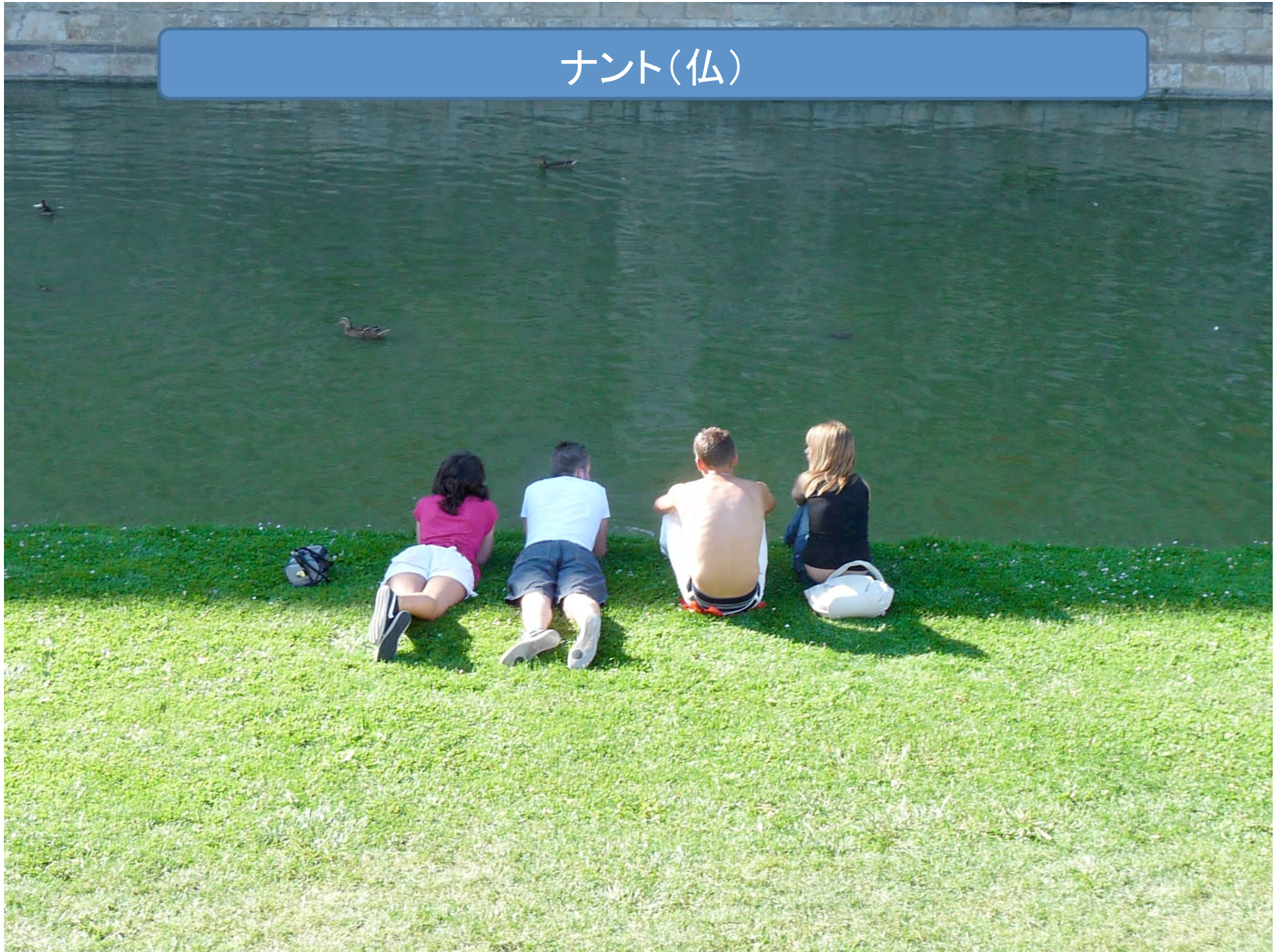


# ナント(仏)





# ナント(仏)





# ナント(仏)





## ハイデルベルグ(独)

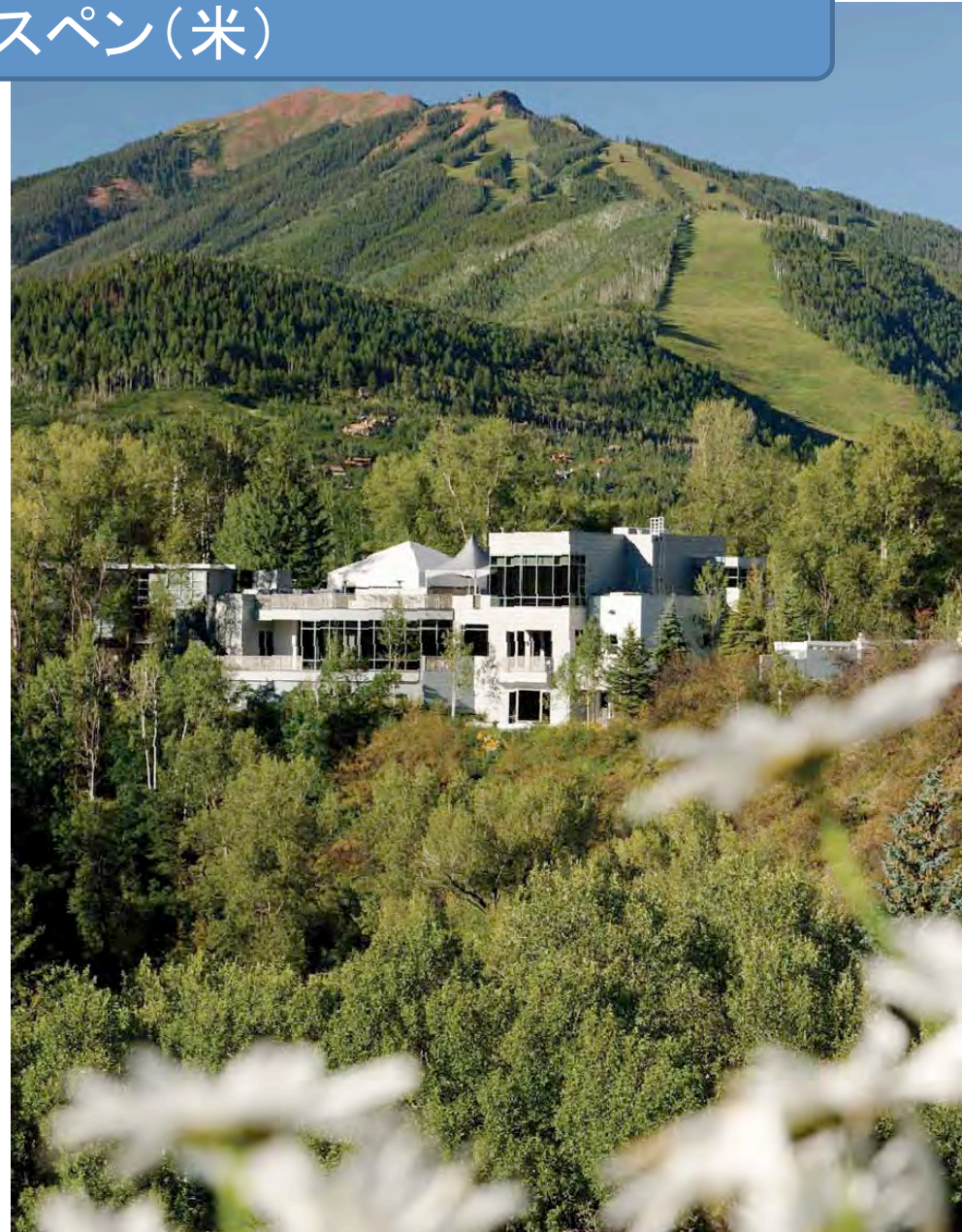


キーワードは、城と川とみどりのまち

## アスペン(米)



世界のVIPが7日間古典を読む





# 岡山のまちでの既存研究・教育資産の利活用(現状認識)

- ・ 自然が豊かなまち
- ・ 歴史・文化に彩られたまち
- ・ 災害に強いまち
- ・ 交通の要所で平坦なまち
- ・ 政令指定都市のまち
- ・ イベントが盛んなまち
- ・ **まちなかに課題を抱えるまち**

## 特徴と課題

- ・ 自然と開発の調和
- ・ 歴史・文化の伝承
- ・ 地域意識の高揚策
- ・ 都市交通対策
- ・ 広域商圈対策
- ・ 人口集中と過疎化
- ・ 更なる効果的イベント再考
- ・ **まちなかのランドデザイン**



「グローバル化」

「歴史文化芸術」

「環境」

まちづくり

「社会」

「企業」

「暮らしと健康」



対話を通じて  
力を一つに



岡大教職員・地域総合研究センター  
AGORA

## まちなか キャンパスの 狙いと目的

学びを通して  
若者が住みたくなる街  
住み続けたくなる街



# 学生への期待

## キーワードは『まちを自らの手で磨く一員となる(協働)』

- 自治体・経済団体・町内会・NPOの施策や地域活動を理解する
- まちを創造するアイデアをプランニングする
- 企業のCSR(Corporate Social Responsibility)と社会貢献活動を理解する

## 学生への課題

- 行政、企業、市民活動それぞれの立場・役割・責任の違いを認識する
- グローバルな視野から専門知識を活かしまちづくりへの実践展開を図る
- 徹底した話し合いを行うなかで課題解決の道を探る
- 「市民倫理」や「企業倫理」への気付き

## 最終到達点

- 地域の市民や企業、行政、NPOから学生自らが学び  
社会の成員となれる実践的学資力と社会人としての  
基礎力を身につけること



## 既存研究・教育資産・学生パワーの地域での活用

### 岡大の総合力を発揮した活動

「学都とは、大学だけの力によって達成されるものではなく、大学が置かれている都市・地域とともに達成されるという視点を明確にすべきである」(学都構想)



既存活動の  
地域展開



学生の地域へ  
の参加活動



地域・国際  
貢献活動



市民向け  
教育活動



地域連携  
イベント

学都構想の実現を起点に地域連携の具体像を描く



# まちなかキャンパス(案)

まちや地域を考える市民・企業・NPOと学生・教員の対話・交流の場

まちづくりネットワークとグローバル化の結節点

安心・安全でゆとりある市民の暮らしを支えるお手伝いをする拠点

留学生のまち  
(キャンパスアジアetc)

まちの課題  
対話型サロン

歴史・文化・観光  
スポーツカフェ

学生活動のまちなか展開

多文化交流企画・イベント

サイエンスカフェ

教員による話題提供と対話

岡大のれん

岡大学外芸術文化拠点

スポーツ・健康セミナー

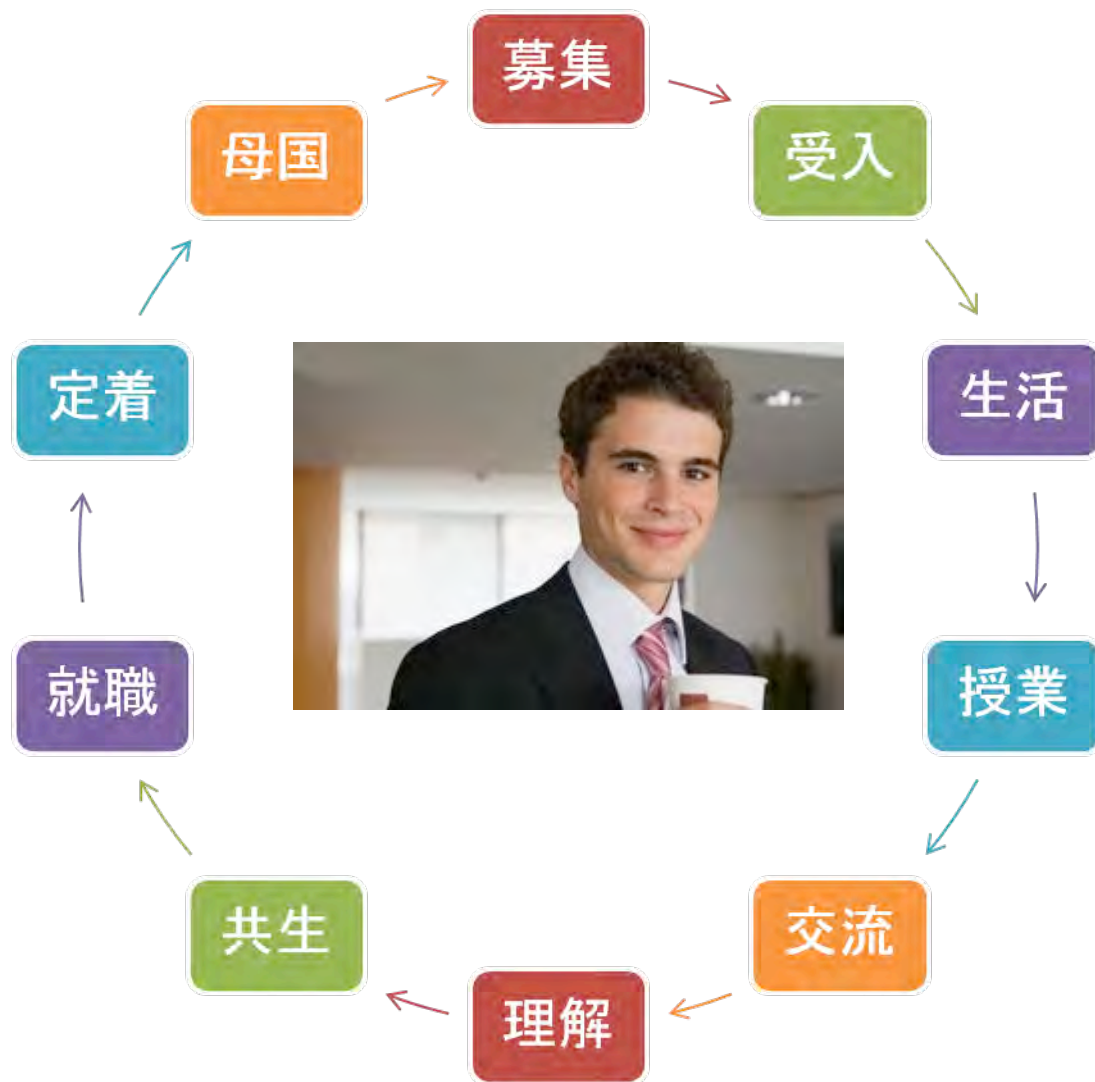
学生と市民参加型の展開を目指す

# City・Promotion イメージ(案)





# 留学生に魅力あるまちづくり イメージ(案)



# ご清聴ありがとうございました

学びを通して若者が住みたくなる街  
住み続けたくなる街“学都おかやま”を目指します

